

切り口

切り口にそって手でゆっくり開封してください

切り口

開封後は、ファスナー部を合わせ密封保存してください

ご使用に際し、この説明文書を必ずお読みください。また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください

- (1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 (2) 本剤または他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、外用鎮痛消炎薬を使用してぜんそくを起こしたことがある人。
 (3) 15歳未満の小児。

2. 次の部位には使用しないでください

- (1) 目の周囲、粘膜等。(2) しっしん、かぶれ、傷口。
 (3) みずむし・たむし等または化膿している患部。

3. 本剤を使用している間は、他の外用鎮痛消炎薬を使用しないでください

4. 連続して2週間以上使用しないでください

(本剤は痛みを一時的におさえるものです。痛み等の症状が継続する場合には、使用を中止し、医師の診療を受けてください。)

👤 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(3) 妊婦または妊娠していると思われる人。(4) 高齢者。(5) 次の診断を受けた人。気管支ぜんそく

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、かぶれ、水疱、青あざができる、色素沈着
消化器	胃部不快感、みぞおちの痛み
その他	むくみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれます。

3. 使用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください 下痢・軟便

4. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください(他の疾患の可能性がります)

効能・効果

腰痛、肩こりに伴う肩の痛み、関節痛、筋肉痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫

製造番号

使用期限

用法・用量

○表面のライナー(フィルム)をはがし、1日1回患部に貼付してください。

○15歳未満の小児は使用しないでください。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守してください。(2) 本剤は、痛みやはれ等の原因になっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用してください。
 (3) 1日あたり2枚を超えて使用しないでください。(4) 汗をかいたり、患部がぬれている時は、よく拭き取ってから使用してください。
 (5) 皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用してください。

成分・分量(膏体100g中)

1枚10cm×14cm、膏体量2g

ロキソプロフェンナトリウム水和物……………5.67g(無水物として5g)
 添加物: ℓ-メントール、ミリスチン酸イソプロピル、BHT、タルク、スチレン・イソプレン・スチレンブロックコポリマー、テルペン樹脂、流動パラフィン、その他2成分

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
 (2) 小児の手の届かない所に保管してください。(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
 (4) 品質保持のため、未使用分は袋に入れ、開口部のファスナーを閉めて保管してください。(5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

副作用被害救済制度
電話:0120-149-931

◆お問い合わせ先◆

ラクール薬品販売株式会社
フリーダイヤル 0120-86-8998

発売元

ラクール薬品販売株式会社
東京都足立区鹿浜1丁目9番14号

製造販売元

三友薬品株式会社
東京都足立区鹿浜1丁目9番14号